

MGU Chapel Letter

—第 24 号 2023 年 6 月 1 日— 発行：大学宗教センター

2023 年度聖句

「あなたがたの内に働いて、御心のままに望ませ、
行わせておられるのは神であるからです。」

フィリピの信徒への手紙 2 章 13 節



❖ 6月の大学礼拝スケジュール

【12時10分～12時30分 礼拝堂にて】

6月の礼拝日程（説教者の氏名 ※敬称略）

- ・6月 2日（金） 栗原 健（大学宗教センター長）
- ・6月 5日（月） 金丸 真（仙台長命ヶ丘教会牧師）
- ・6月 7日（水） 佐々木 哲夫（学院長・宗教総主事）
- ・6月 9日（金） 清水 禎文（教育学部教授）
- ・6月12日（月） 中家 契介（日本キリスト教会 仙台黒松教会牧師）
- ・6月14日（水） 中本 純（日本基督教団 仙台東六番丁教会牧師）
- ・6月16日（金） 栗原 健（大学宗教センター長）
+ 聖歌隊による合唱
- ・6月19日（月） 松本 周（一般教育部准教授）
+ ハンドベルクワイアによる賛美演奏
- ・6月21日（水） 松本 周（一般教育部准教授）
- ・6月23日（金） 大久保 直樹（中高宗教主事）
- ・6月26日（月） 平賀 真理子（日本基督教団 岩沼教会牧師）
- ・6月28日（水） 長谷部 弘（学長）
- ・6月30日（金） 清水 禎文（教育学部教授）

* 聖書・讃美歌をお持ちください。

✦ キリスト教教育特別集会在6月13日火曜に開催されます

今年のテーマは、人身取引問題

本学では毎年6月、社会で活躍されているキリスト者の方をお招きして、講演をして頂いています。今年は、下記の通りに開催されます。

- ・日時：6月13日(火)13:00~14:30 3校時
この時間は全学休講になります
- ・会場：大学講堂
- ・講師：山岡万里子氏（写真右）
ノット・フォー・セール・ジャパン(NFSJ)代表
- ・演題：「遠くて近い、『人身取引』の話」



「人身取引」と言うと、昔の奴隷制のように遠い世界の出来事に思えそうですが、決してそうではありません。これは脅迫や詐欺を用いて人に強制的に労働させることであり、日本にも存在します。例えば、詐欺的な契約を結ばせて売春やアダルトビデオ出演を強制する、外国人を労働者として日本に呼び寄せ、パスポートを取り上げて劣悪な環境で労働させるといったケースがたびたび摘発されています。海外に目を向けると、強制結婚や児童労働などで苦しんでいる人々も数多く見られます。残念ながら、この問題に対する日本人の認識は低く、対応も遅れがちな状態です。

世界的に見ても、被害者の多くは女性であり、未成年者も少なくありません。人身取引の実態について理解を深めることは、自分たちの身を守ると同時に、グローバル社会の中で他者と支え合って生きて行くために重要になります。

聖書の世界では、奴隷労働を課せられて苦しんでいたイスラエルの民を、神がモーセを通じて助け出したという故事が大きな意味を持っています。そのために、「あなたの口を開いて弁護せよ。ものを言えない人を、犠牲になっている人の訴えを。あなたの口を開いて正しく裁け。貧しく乏しい人の訴えを」(箴言31章8-9節)とされているのです。集会に出席し、山岡先生の話をしっかり聞きましょう。

✿ クイズ（答えはこのページ下）

下の講座で取り上げられる、作家の三浦綾子。その影響の大きさをあらわすエピソードがあります。日本の有名アーティストの〇〇さんは 15 歳の時、学校の国語試験で三浦綾子の小説『塩狩峠』の 1 シーンを読んで感動。すぐに本を買って読み、人生に残る深い衝撃を受けたそうです。そのアーティストとは？

宇多田ヒカル 椎名林檎 MISIA 吉岡聖恵（いきものがかり）

✧ キリスト教講座のお知らせ：

「三浦綾子における死と生」（講師：松本周先生）

キリスト教の信仰や文化について学ぶキリスト教講座の第3回が、6月16日（金）の16時30分～17時30分に開催されます。場所は礼拝堂2階ヴェリタスです。講師は一般教育部の松本周先生で、テーマは「三浦綾子における死と生」。『氷点』『塩狩峠』『道ありき』などの小説で知られる三浦綾子（1922年～1999年）は、日本を代表するクリスチャン作家でもあり、キリスト教のメッセージを理解することは、彼女の作品を理解する上で重要になります。なお、今回の講座は、大学のキリスト教文化研究所多民族グループとの共催となります。



クイズの答え： 椎名林檎

本の帯封に推薦の言葉を書いたこともあります。

【連絡先】 宮城学院キリスト教センター

TEL：022-279-9558

Email：christ-c@mgu.ac.jp